

神奈川ウォーキング参加 H23-05

# 大山街道をゆく

## その一 赤阪御門→三軒茶屋

日時：平成23年9月20日(火) JR四ツ谷駅11時集合

コース：四ツ谷駅→赤阪御門後→弁慶橋→赤阪御門跡→豊川稲荷→〈九郎六坂→牛鳴坂→薬研坂〉→高橋是清記念公園(昼食)→〈右手に絵画館前の銀杏並木〉→〈青山・梅窓院〉→善光寺→〈右手に明治神宮参道・左手に青山学院大〉→宮益坂と御嶽神社→渋谷ハチ公前→道玄坂→道玄坂道供養碑→上目黒大阪→上目黒氷川神社と鳥居脇の大山道・道標→目黒川大橋→池尻稲荷神社・枯れずの井戸→三軒茶屋 15:30 16,000歩(11km) 伊藤21,000歩14km(自宅含む)

参加者：A班神谷L・山浦SL・中塚・平林・小川・熊島・石川研・石川正・内田・佐藤佳・小野里・八巻・泉山・伊藤 14人  
B班田村啓SL・荒波・渡辺・栗本・田村邦・奈良・佐藤繁・斎藤・小林・藤原倭・中村・吉成・藤原和・水久保 14人 合計28人(内一般2人)

天候：曇り時々小雨(資料は「百街道一步の道中記、他より」)

・大山街道は阿夫利神社と今回の都内・三軒茶屋そして二子玉川・溝口等点(ポイント)では行っているが、線として繋いだ街道は未経験。赤阪御門跡⇒大山まで総距離64kmを8階に分けて歩く企画、東海道五十三次に比べれば簡単に行けそうであるが、他の日程と重ならない事を祈る。今回も9/21(水)巾着田・曼珠沙華、22(木)金沢文庫・称名寺・朝夷奈切り通し・鎌倉と3連ちゃんのウォーク&ドリンク。台風も来ており迷っていたが神谷Lに参加連絡。幸いなことに?台風の為9/21(水)中止連絡入り、アフターウォーク少々やり過ぎた感有り。

・溝ノ口駅<田園都市線・半蔵門線>→表参道<銀座線>→赤坂見附<丸の内線>→四ツ谷駅と今日のコースの逆を電車で35分行く。特に赤阪御門跡は赤坂見附駅のすぐ近くで四ツ谷駅から地下鉄1駅戻ることになる。



↑四ツ谷駅前集合



↑四ツ谷駅から外掘り側を若葉東公園へ向う



↑「迎賓館」前の若葉東公園で田村さんによるストレッチと神谷Lのコース説明



↑神谷Lから一般参加の泉山さんと水久保さん2人の紹介とAB各14人ずつ2班分け



↑迎賓館



↑外掘りをホテルニューオオタニを左に見ながら



↑ 弁慶橋（江戸開府の頃弁慶小左衛門が設計）



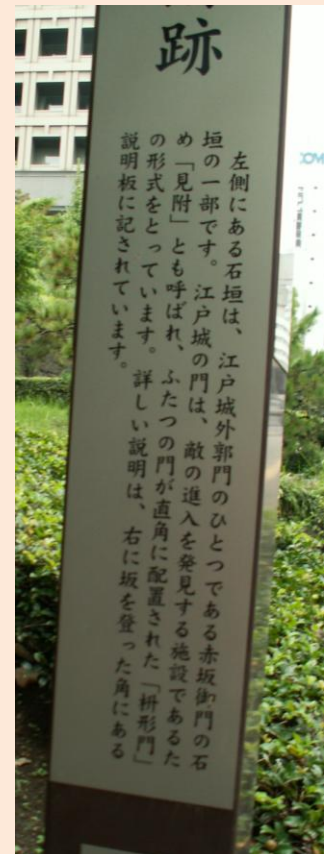
↑ 赤坂見附跡

赤坂御門跡：1636年筑前藩主黒田忠之により枳形石垣が造られ、1639年に御門普請奉行の加藤正直、小川安則によって門が造られた。大山街道の出発点です。



↑ A班 14人

↓ B班 14人





↑青山通り、九郎九坂を右手見見ながら



↑豊川稲荷に参拝



↑大山街道ウォーキングスタートの安全祈願



↑サルすべりの花の前でA班人員点呼



豊川稲荷から少し戻り歩道橋上から青山通り渋谷側を見る↑

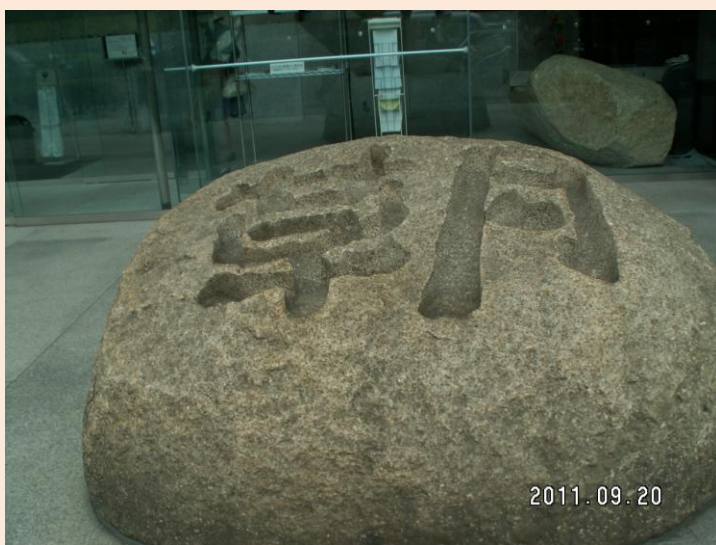
豊川稲荷：大岡越前守が三河から分院して大山街道の南側に有った自邸内に祀ったのが起源で、明治22年に現在地にうつされた。



↑青山通りから斜め左脇道に入ると旧道があり、坂道が「牛鳴坂」で↑山脇学園前を右に「弾正坂」が有る



↑「弾正坂」を右手に入ると虎屋（青山通り）が有るが今日は通らず、↑薬研坂に合流して、青山通りへ（「薬研坂」を下ると、報土寺、更に「三分坂」「檜坂」から檜町公園、東京ミッドタウンは直ぐ近くです。）



↑草月会館の前を通り、高橋是清記念公園を裏口から入る（田村SL、表から入ると一番奥に有る高橋是清銅像を見ない人がいるのではとの温かい御配慮です）

高橋是清：(1854～1936)

幕府御用絵師川村庄右衛門の子として生まれる。

ヘボン私塾で学び勝海舟の息子小鹿と海外留学、が学費や渡航費をだまし取られ苦学し帰国、森有礼の書生なり、薦められて文部省に入り、英語の教師で貯めた貯金で投資し失敗もしている。再び森有礼に救われて以降、特許局長、日本銀行総裁も歴任し、大蔵大臣としては積極財政政策を取り8回も経験し、1921年20代総理大臣。1932年5・15事件で原総理大臣が暗殺された時も臨時総理大臣。1927年昭和金融恐慌時、片面だけ印刷した200円札を銀行の店頭に積み上げ、預金者を安心させて沈静化させたとの逸話在り。

国会本会議中でも堂々と茶碗酒を飲んでいたら誰も咎める者がいなかったと言われるほど、酒好きの「ダルマ宰相」と呼ばれていた。1936年2月26日、軍事予算を縮小させたと軍部に怨まれて自宅で暗殺された。

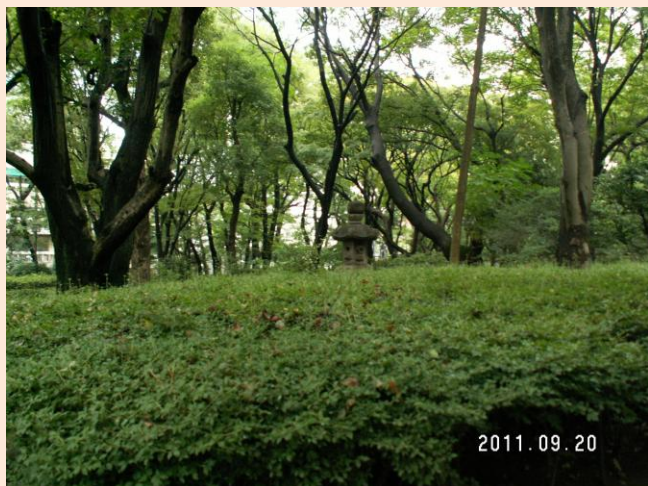


高橋是清記念公園の木陰で昼食



高橋是清記念公園を出て、右手に東宮御所を見ながら渋谷に向う。

東宮御所：皇太子の居所。皇宮～見て東方に有り、東は五行説で春宮とも記され、易では長子を意味することから、皇太子の住居とされた。秋篠宮・三笠宮・寛仁宮・高円宮の居住地でもあります。



↑ 絵画館前の銀杏並木



↑ 青山・梅窓院（時間の都合で入らず）



↑ 梅窓院は郡上藩青山家の菩提寺



↑ 善光寺（信州善光寺＝無宗派の別院で大本願上人の宿院で浄土宗の尼寺であった）当日本堂改装中





↑青山学院大学前に「子供の城・青山劇場」  
岡本太郎の塔が有り以前孫を連れて来たことあり



↑



↑この石段を登ると御嶽神社



↑玉砂利が綺麗に敷かれており、社務所から我々を監視、砂利の一部に足を入れ綺麗に修正された方は？  
ここから「宮益坂」に入り下って渋谷に向う。

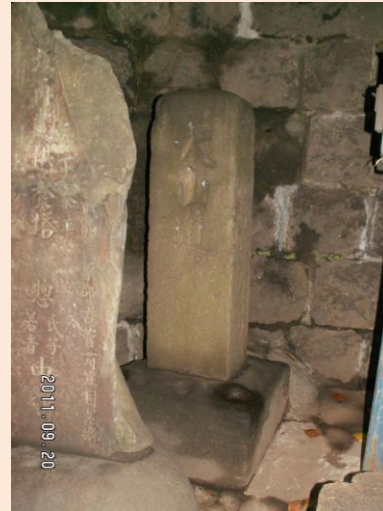
- ・江戸時代は「富士見坂」と呼ばれていたが、御嶽権現にあやかって1713年から「宮益坂」に変更された。江戸の町と郊外農村の接点で、大山街道最初の宿としてささやかな商人町を形成していた様です。



渋谷駅ハチ公前で集合写真 ↑B班と↓A班（ダブりの人は?）



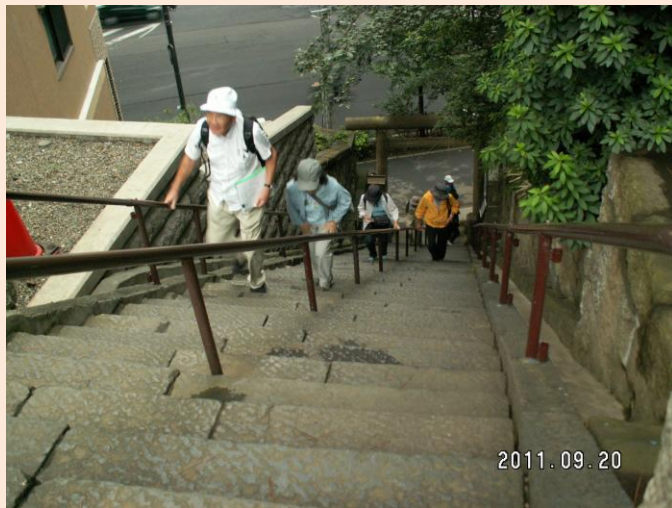
こんな機会しかハチ公前で写真は撮れないからね・・・！



←大山道の石碑

↑与謝野晶子の歌碑「道玄坂道供養碑」「母遠うて瞳したし西の山 相模か知らず 雨雲かかる」

・道玄坂：標識には「江戸時代以前、和田義盛の残党大和田太郎道玄が、この坂に出没して山賊夜盗の如く振る舞ったとの伝説もあるが、道玄庵という庵が有ったことに由来すると考えられる」と書かれている。



・この後「上目黒大阪」厚木街道 (=大山街道) の48坂の中で一番大きな坂道で「大阪」と呼ばれるようになった。

上目黒氷川神社

←51段の急な石段を登った人集合写真  
いない人は・・・?



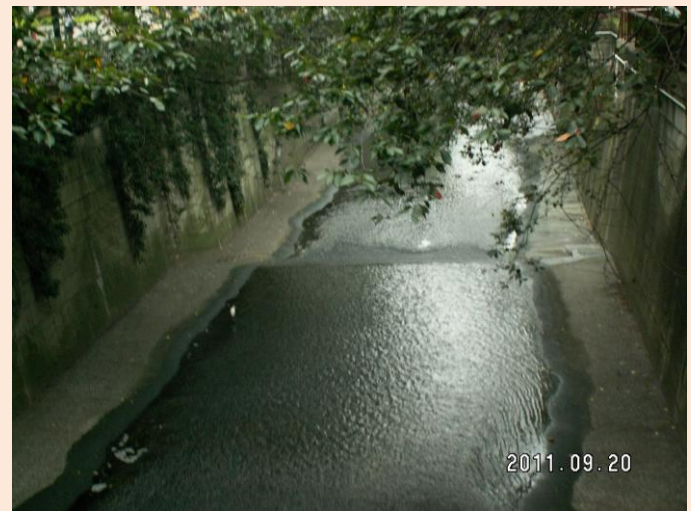
↑国道246号



↑横断歩道を渡ると中央環状品川線工事中



↑清流復活 目黒川



↑目黒川



↑旧道を入り暫く行くと、池尻稲荷神社が有り、「枯れずの井戸」と子供の像が有る。現在は境内に井戸はなく、モーターで手水舎に水を送っているとの事。

←ここで田村さんによるクールダウン



# 大山街道 その1 三軒茶屋へ到達



↑三軒茶屋道標前で



↑近くのキャロットタワー26F展望からこれから行く大山を見ようとするも今日は見えない  
神谷Lから本日の歩行数16,000歩・11kmの報告



↑二子玉川方面に大山と富士山が見えるはずだが残念」 ↑右下は世田谷線（旧玉電、三軒茶屋から下高井戸）



**編集後記**：台風接近中であったが、小雨程度で無事「大山街道園—その1」料料しました。下見をされた神谷L田村SL八巻、そして山浦SLご苦労様でした。アフターウォークでは吉成さん誕生祝いケーキもでて会を盛り上げました。次回10月23日（日）三軒茶屋～二子玉川の大山街道—その2を高ご期待！